

【オリコンサルグローバルJV ネパール 地震復旧・復興計画で感謝状
国立ビル病院の再建など】



ネパール地震復旧・復興計画で感謝状

国立ビル病院の再建など

オリコンサル
グローバルJV

オリエンタルコンサル
タンクグローバル・伊藤喜
三郎建築研究所・国際テク
ノ・センターJVが実施し
た、「ネパール地震復旧・復

興計画（国立パロパカール
産婦人科病院及び国立ビ
ル病院再建計画）に対し
て、ネパール国首相ならび
に同国保健・人口省、同国

復興庁の連名で感謝状
が授与された。写真。

15年4月にネパールの
首都カトマンズ北西
約77キロ（ゴルカ郡）を震
源とするM7.6の地震

が発生し、その後の余震の
影響も含め、甚大な被害が
生じた。

国立ビル病院は、カトマ
ンズ盆地における最大、最
古の公的なトップレベルの
医療サービスを提供する
病院。地震により、4棟の
病棟のうち、築約50年の第
3病棟（専門病棟）が全壊
した。同プロジェクトで
は、RC造3階建て、延床
面積約3100平方メートルの
専門治療病棟の再建と機
材供与を行った。

国立パロパカール産婦
人科病院は、ネパール全土
からの妊産婦を受け入れ
ており、ジェンダーや弱者
支援の観点からも早期の
再建が望まれていた。同プ
ロジェクトでは、RC造3
階建て、延床面積約540
0平方メートルの病棟の再建と
機材供与を行った。